# 平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月７日

上 場 会 社 名　　鬼怒川ゴム工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　５１９６　　URL　http://www.kinugawa-rubber.co.jp/
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 関 山 定 男
問合せ先責任者　(役職名) 執行役員　　(氏名) 嶋 津 智 昭　　(TEL)043(259)3114
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月７日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

## １．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

### （１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年３月期第３四半期 | 50,359 | △4.3 | 5,253 | △16.7 | 5,536 | △13.7 | 3,259 | △24.6 |
| 24年３月期第３四半期 | 52,597 | 6.9 | 6,306 | 8.6 | 6,413 | 10.0 | 4,322 | 25.7 |

(注)　包括利益　25年３月期第３四半期3,086百万円(△27.0%)　24年３月期第３四半期　4,231百万円(33.1%)

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円　銭 | 円　銭 |
| 25年３月期第３四半期 | 48　47 | 48　46 |
| 24年３月期第３四半期 | 64　65 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年３月期第３四半期 | 48,166 | 24,014 | 48.5 |
| 24年３月期 | 46,713 | 21,625 | 45.0 |

(参考)　自己資本　25年３月期第３四半期 23,367百万円　24年３月期 21,017百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 | 円　銭 |
| 24年３月期 | ― | 0　00 | ― | 6　00 | 6　00 |
| 25年３月期 | ― | 4　00 | ― | | |
| 25年３月期(予想) | | | | 4　00 | 8　00 |

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円　銭 |
| 通期 | 67,000 | △5.1 | 7,500 | △10.1 | 7,500 | △12.3 | 4,200 | △20.8 | 62　47 |

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年３月期３Ｑ | 67,299,522株 | 24年３月期 | 67,299,522株 |
| ②　期末自己株式数 | 25年３月期３Ｑ | 65,755株 | 24年３月期 | 63,268株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 25年３月期３Ｑ | 67,234,753株 | 24年３月期３Ｑ | 66,862,937株 |

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……10
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……11
※ 平成25年３月期第３四半期決算概要（参考資料）

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体に景気底打ち感はあるものの、日中関係の悪化やエコカー補助金終了の影響への懸念と海外経済の持ち直しや政権交代後の景気回復策への期待感が交錯し、方向感の定まりにくい状況となりました。

当社の主要得意先の自動車生産は、国内は前年同期を若干下回りました。海外は米州での増加があったものの、中国での反日運動の影響により海外生産全体では微増に留まり、グローバルでも前年同期比で微増となりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は、５０３億５千９百万円（前年同期比4.3%減）となりました。部門別の売上高は、車体シール部品は米州及びアジアの生産量の増加により２４３億５千９百万円（前年同期比0.9%増）、防振部品は生産量の減少により１０２億１百万円（前年同期比14.8%減）、ホース部品は前年同期並みの６６億６千１百万円（前年同期比0.0%増）、ブレーキ・型物部品は生産量の減少により３５億７千３百万円（前年同期比3.9%減）、その他製品は受注の減少により４６億７千６百万円（前年同期比11.5%減）、その他事業は受注の増加により８億８千８百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

損益につきましては、調達資材のＬＣＣ化・汎用化及びアジアでのモノ造り改善活動などを継続したものの、製品構成の変化、輸出向け部品の減少、新車立ち上げコストや部品輸送コスト増などにより、営業利益は５２億５千３百万円（前年同期比16.7%減）、経常利益は５５億３千６百万円（前年同期比13.7%減）、四半期純利益は３２億５千９百万円（前年同期比24.6%減）となりました。

なお、セグメント別の状況は、次のとおりであります。

[ 日本 ]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の減少により、３６０億２千万円（前年同期比9.1%減）となりました。営業利益は、モノ造り改善・調達資材のＬＣＣ化・汎用化などの合理化を継続したものの、モデルチェンジ等による製品構成の変化及び建機他の輸出向け部品の減少などにより、３５億４千万円（前年同期比23.4%減）となりました。

[ 米州 ]

売上高は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、４０億７千３百万円（前年同期比40.2%増）となりました。営業利益は、新車立ち上げに伴うコストや部品輸送コスト増により、４億７千５百万円の損失（前年同期は２千１百万円の損失）となりました。

[ アジア ]

売上高は、中国での主要得意先の自動車生産台数が減少したものの、１０２億６千５百万円（前年同期比2.0%増）となりました。営業利益は、モノ造り改善のグローバル展開・調達資材の現地化・汎用化の効果などにより、２１億３千２百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて現金及び預金が１０億４千６百万円、たな卸資産が３億７百万円、その他流動資産が７億１千８百万円増加、受取手形及び売掛金が９億６千５百万円減少したことなどにより、１１億５百万円増加の２５３億４千３百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて有形固定資産が８億３千４百万円増加、投資有価証券が５億４千７百万円減少したことなどにより、３億４千７百万円増加の２２８億２千３百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて１４億５千３百万円増加の４８１億６千６百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が２億３千８百万円、未払法人税等が１０億６千９百万円減少、短期借入金及び１年内返済予定の長期借入金が１５億９百万円増加したことなどにより、３千万円増加の１７４億９千４百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて長期借入金が１０億７百万円減少したことなどにより、９億６千５百万円減少の６６億５千７百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて９億３千５百万円減少の２４１億５千２百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金が２５億８千６百万円増加したことなどにより、２３億８千８百万円増加の２４０億１千４百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第３四半期連結累計期間の現金及び現金同等物は３８億６千７百万円と、期首に比べて１０億４千６百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が５４億７千６百万円、減価償却費１２億２千６百万円、法人税等の支払額３３億７千４百万円などにより、２３億９千４百万円の増加（前年同期は３０億９千８百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得１５億８千５百万円などにより、１６億３千５百万円の減少（前年同期は９億６百万円の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の増加５億１百万円、配当金の支払額６億９千８百万円などにより、２億１千８百万円の減少（前年同期は２２億５千９百万円の減少）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期通期連結業績予想につきましては、平成24年11月９日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

## ２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

### （１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（追加情報）

「役員退職慰労金制度の廃止」

当社は、平成24年６月26日開催の第73期定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給を決議しました。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」の金額を取り崩し、打切り支給額の未払い分132,375千円を長期未払金として固定負債の「その他」に含めて表示しております。

## ３．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(平成24年３月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,821,659 | 3,867,903 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,383,903 | 14,418,765 |
| 商品及び製品 | 1,339,421 | 1,329,106 |
| 仕掛品 | 1,192,557 | 1,161,043 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,716,709 | 2,065,651 |
| その他 | 1,844,504 | 2,563,478 |
| 貸倒引当金 | △61,121 | △62,630 |
| 流動資産合計 | 24,237,634 | 25,343,319 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 4,772,366 | 4,603,755 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,459,668 | 3,974,968 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 579,034 | 484,908 |
| 土地 | 10,338,766 | 10,355,390 |
| 建設仮勘定 | 210,832 | 776,559 |
| 有形固定資産合計 | 19,360,668 | 20,195,580 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 175,642 | 118,848 |
| その他 | 257,853 | 240,993 |
| 無形固定資産合計 | 433,496 | 359,842 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,965,883 | 1,418,229 |
| その他 | 736,504 | 872,258 |
| 貸倒引当金 | △21,058 | △22,683 |
| 投資その他の資産合計 | 2,681,329 | 2,267,805 |
| 固定資産合計 | 22,475,494 | 22,823,228 |
| 資産合計 | 46,713,128 | 48,166,547 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>(平成24年３月31日) | 当第３四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,008,369 | 7,770,175 |
| 短期借入金 | 2,162,144 | 4,099,059 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,875,809 | 1,448,758 |
| 未払費用 | 982,715 | 1,244,592 |
| 未払法人税等 | 1,832,274 | 762,633 |
| 賞与引当金 | 907,393 | 480,877 |
| その他 | 1,695,426 | 1,688,121 |
| 流動負債合計 | 17,464,134 | 17,494,217 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,110,114 | 1,102,719 |
| 退職給付引当金 | 2,749,982 | 2,814,877 |
| 役員退職慰労引当金 | 181,998 | 42,137 |
| その他 | 2,581,160 | 2,698,215 |
| 固定負債合計 | 7,623,254 | 6,657,949 |
| 負債合計 | 25,087,388 | 24,152,167 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,654,585 | 5,654,585 |
| 資本剰余金 | 849,597 | 849,597 |
| 利益剰余金 | 13,809,884 | 16,396,704 |
| 自己株式 | △26,111 | △27,439 |
| 株主資本合計 | 20,287,956 | 22,873,447 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,283 | 19,857 |
| 土地再評価差額金 | 2,471,580 | 2,471,580 |
| 為替換算調整勘定 | △1,755,491 | △1,996,958 |
| その他の包括利益累計額合計 | 729,372 | 494,479 |
| 新株予約権 | ― | 18,720 |
| 少数株主持分 | 608,411 | 627,734 |
| 純資産合計 | 21,625,740 | 24,014,380 |
| 負債純資産合計 | 46,713,128 | 48,166,547 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 52,597,960 | 50,359,823 |
| 売上原価 | 41,459,948 | 40,057,819 |
| 売上総利益 | 11,138,011 | 10,302,004 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造及び発送費 | 886,467 | 1,258,790 |
| 従業員給料及び賞与 | 1,415,986 | 1,378,455 |
| 法定福利及び厚生費 | 297,069 | 287,158 |
| 退職給付費用 | 106,080 | 91,164 |
| 賞与引当金繰入額 | 81,662 | 77,101 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 30,633 | 9,479 |
| 減価償却費 | 128,207 | 112,846 |
| 賃借料 | 140,301 | 129,288 |
| 消耗品費 | 124,775 | 156,769 |
| のれん償却額 | 55,930 | 56,794 |
| その他 | 1,564,813 | 1,490,845 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 4,831,929 | 5,048,694 |
| 営業利益 | 6,306,082 | 5,253,309 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12,679 | 32,796 |
| 受取配当金 | 3,875 | 6,205 |
| 持分法による投資利益 | 96,075 | 73,799 |
| 固定資産賃貸料 | 41,089 | 25,969 |
| 為替差益 | － | 115,095 |
| その他 | 194,414 | 180,665 |
| 営業外収益合計 | 348,135 | 434,532 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 115,631 | 71,791 |
| 為替差損 | 72,494 | － |
| その他 | 52,895 | 79,968 |
| 営業外費用合計 | 241,022 | 151,759 |
| 経常利益 | 6,413,195 | 5,536,082 |

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4,175 | 22,648 |
| その他 | 977 | ― |
| 特別利益合計 | 5,152 | 22,648 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 36,136 | 60 |
| 固定資産除却損 | 16,581 | 1,032 |
| 割増退職金 | 26,406 | 56,791 |
| その他 | 19,153 | 24,217 |
| 特別損失合計 | 98,277 | 82,103 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,320,070 | 5,476,628 |
| 法人税等 | 1,874,446 | 2,178,122 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,445,623 | 3,298,506 |
| 少数株主利益 | 122,701 | 39,332 |
| 四半期純利益 | 4,322,922 | 3,259,174 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 4,445,623 | 3,298,506 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △8,842 | 6,574 |
| 土地再評価差額金 | 279,449 | ― |
| 為替換算調整勘定 | △458,075 | △206,779 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △27,006 | △11,321 |
| その他の包括利益合計 | △214,474 | △211,526 |
| 四半期包括利益 | 4,231,149 | 3,086,980 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 4,189,551 | 3,024,281 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 41,597 | 62,699 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>(自 平成23年４月１日<br>至 平成23年12月31日) | 当第３四半期連結累計期間<br>(自 平成24年４月１日<br>至 平成24年12月31日) |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,320,070 | 5,476,628 |
| 減価償却費 | 1,545,543 | 1,226,987 |
| のれん償却額 | 55,930 | 56,794 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △14,122 | 2,926 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △342,026 | △426,515 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 19,879 | 64,501 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | △34,520 | △139,860 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16,554 | △39,002 |
| 支払利息 | 115,631 | 71,791 |
| 有形固定資産売却損益（△は益） | 31,961 | △22,587 |
| 有形固定資産除却損 | 16,581 | 1,032 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △96,075 | △73,799 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △5,099,095 | 972,057 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △206,506 | △290,013 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | 2,068,548 | △261,257 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | 3,660 | △78,877 |
| その他 | 516,805 | △860,510 |
| 小計 | 4,885,710 | 5,680,295 |
| 利息及び配当金の受取額 | 219,067 | 158,610 |
| 利息の支払額 | △113,952 | △70,179 |
| 法人税等の支払額 | △1,892,065 | △3,374,581 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,098,759 | 2,394,144 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △756,895 | △1,585,793 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6,880 | 95,218 |
| その他 | △156,109 | △144,540 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △906,124 | △1,635,116 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 363,129 | 1,934,903 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,948,617 | △1,433,320 |
| 自己株式の取得による支出 | △304,723 | △1,327 |
| 配当金の支払額 | △335,619 | △672,354 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △31,062 | △26,007 |
| その他 | △2,161 | △20,603 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,259,054 | △218,710 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △86,545 | 30,115 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △152,965 | 570,433 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,574,988 | 2,821,659 |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 62,416 | 475,809 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,484,438 | 3,867,903 |

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)１ | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | 米州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 39,628,915 | 2,905,320 | 10,063,724 | 52,597,960 | ― | 52,597,960 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,598,082 | ― | 436,568 | 2,034,650 | △2,034,650 | ― |
| 計 | 41,226,998 | 2,905,320 | 10,500,292 | 54,632,611 | △2,034,650 | 52,597,960 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,625,669 | △21,004 | 1,700,753 | 6,305,418 | 663 | 6,306,082 |

(注)１．セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。
２．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)１ | 四半期連結損益計算書計上額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | 米州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 36,020,630 | 4,073,457 | 10,265,735 | 50,359,823 | ― | 50,359,823 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,959,392 | ― | 433,526 | 2,392,919 | △2,392,919 | ― |
| 計 | 37,980,023 | 4,073,457 | 10,699,262 | 52,752,742 | △2,392,919 | 50,359,823 |
| セグメント利益又は損失(△) | 3,540,984 | △475,376 | 2,132,249 | 5,197,856 | 55,452 | 5,253,309 |

(注)１．セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去であります。
２．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による、当第３四半期連結累計期間の「日本」のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成２５年２月７日
鬼怒川ゴム工業株式会社
コード番号　５１９６

参 考 資 料

# 平成２５年３月期 第３四半期 決算概要

[連結決算]

## １．業績

(単位：百万円)

| | 当第３四半期累計期間実績 (H24/4～H24/12) | | 前第３四半期累計期間実績 (H23/4～H23/12) | | 増減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 売 上 高 | 50,359 | 100% | 52,597 | 100% | △2,238 | △4.3% |
| 営業利益 | 5,253 | 10.4% | 6,306 | 12.0% | △1,053 | △16.7% |
| 経常利益 | 5,536 | 11.0% | 6,413 | 12.2% | △877 | △13.7% |
| 四半期純利益 | 3,259 | 6.5% | 4,322 | 8.2% | △1,063 | △24.6% |
| 1株当たり四半期純利益 | 48.47 円 | | 64.65 円 | | △ 16.18円 | |

## ２．貸借対照表

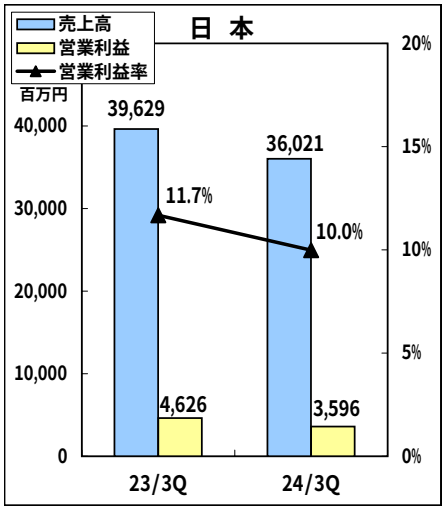
(単位：百万円)

| 資 産 の 部 | | | | 負債・純資産の部 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 科目 | 第３四半期 | 前期 | 増減 | 科目 | 第３四半期 | 前期 | 増減 |
| 流動資産 | 25,343 | 24,238 | 1,105 | 流動負債 | 17,494 | 17,464 | 30 |
| 現・預金 | 3,868 | 2,821 | 1,047 | 買入債務 | 7,770 | 8,008 | △238 |
| 売掛債権 | 14,419 | 15,384 | △965 | 借入金 | 5,548 | 4,038 | 1,510 |
| 棚卸資産 | 4,556 | 4,248 | 308 | その他 | 4,176 | 5,418 | △1,242 |
| その他 | 2,500 | 1,785 | 715 | 固定負債 | 6,658 | 7,623 | △965 |
| | | | | 借入金 | 1,103 | 2,110 | △1,007 |
| | | | | 退職給付引当金 | 2,815 | 2,749 | 66 |
| | | | | その他 | 2,740 | 2,764 | △24 |
| | | | | (負債計) | 24,152 | 25,087 | △935 |
| 固定資産 | 22,823 | 22,475 | 348 | 株主資本 | 22,874 | 20,288 | 2,586 |
| 有形固定資産 | 20,195 | 19,361 | 834 | 資本金 | 5,654 | 5,654 | - |
| 無形固定資産 | 360 | 433 | △73 | 資本剰余金 | 850 | 850 | - |
| 投資その他 | 2,268 | 2,681 | △413 | 利益剰余金 | 16,397 | 13,810 | 2,587 |
| | | | | 自己株式 | △27 | △26 | △1 |
| | | | | 評価・換算差額等 | 494 | 729 | △235 |
| | | | | 新株予約権 | 18 | - | 18 |
| | | | | 少数株主持分 | 628 | 609 | 19 |
| | | | | (純資産計) | 24,014 | 21,626 | 2,388 |
| 合計 | 48,166 | 46,713 | 1,453 | 合計 | 48,166 | 46,713 | 1,453 |

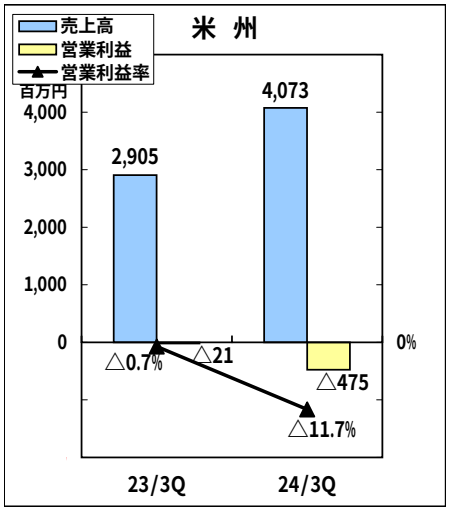
注) 主なＢ／Ｓ指標

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自 己 資 本 比 率 | 48.5% | 45.0% | 3.5% |
| 総 資 本 回 転 率 | 1.4回 | 1.5回 | △0.1回 |
| 総資本経常利益率 | 15.3% | 19.2% | - |
| Ｄ Ｅ Ｒ | 0.3倍 | 0.3倍 | 0.0倍 |

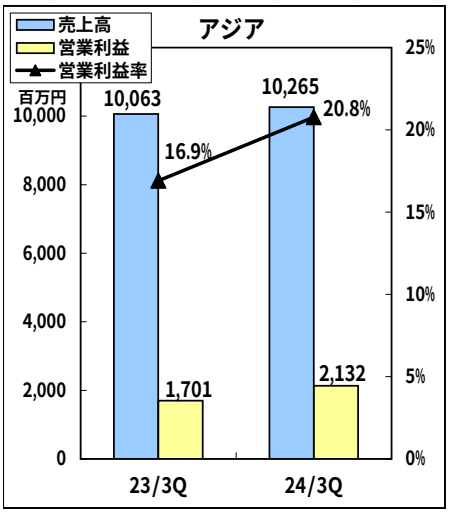
## ３．地域別セグメント情報




モノ造り改善・調達資材のＬＣＣ化・汎用化などの合理化を継続したものの、モデルチェンジ等による製品構成の変化及び建機他の輸出向け部品の減少などにより、減収減益となった。

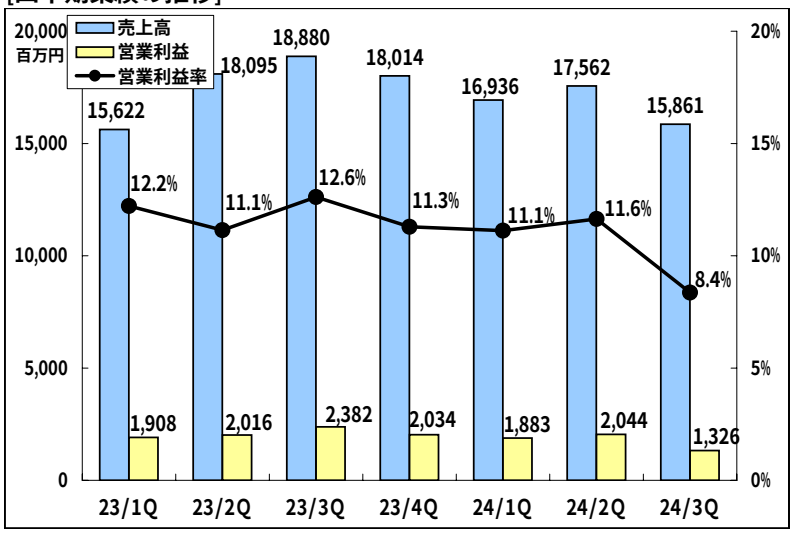



新車立ち上げに伴うコストや部品輸送コスト増により減益となった。




モノ造り改善のグローバル展開・調達資材の現地化・汎用化の効果などにより、増収増益を達成した。

## [四半期業績の推移]




## [当第３四半期の主な活動内容]

１．モノ造りの更なる改善
・グループ、グローバルでセル化、直結化、近接化、整流化等の工程改善を推進

２．材料の汎用化によるグローバル調達の推進
・廉価材の発掘と製品への応用
・海外拠点の現地調達率アップ

３．2015年中期経営計画に向けた拡販の推進
・既存顧客と欧米系カーメーカーへの新規受注活動

４．新規拠点展開
・鬼怒川椽塑(蕪湖)有限公司、PT.KINUGAWA INDONESIAが2012年６月から操業開始